

令和8年4月吉日

四国理学療法士会 会員各位

四国理学療法士会

会 長 大畑 剛

第54回四国理学療法士学会

学 会 長 鷺 春夫

準備委員長 後藤 強

(公印略)

## 第54回四国理学療法士学会のご案内

謹啓 早春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、第54回四国理学療法士学会を下記要項にて開催の運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、多数の会員の皆様の演題発表と参加をお待ちいたしております。

謹白

## 開催趣意書

現代において、理学療法は障がいのある方の機能回復に留まらず、疾病予防、介護予防、健康増進、そして、行政さらには地域づくりに至るまで、その役割や活躍の場は大きく広がり、それぞれの分野において求められる役割、知識、技術は多岐に渡っています。そのため、先人達がこれまで積み上げてきたエビデンスを引き継ぎながら、最新のテクノロジーと知識、技術、研究を融合させ、社会に認められる理学療法を確立しなければならないと強く感じております。

そこで、第54回四国理学療法士学会ではテーマを「革新開拓～理学療法士の未来像～」としました。「革新開拓」とは「既存の枠組みにとらわれず、新たな技術や手法を導入する他、新たな職域を開拓し、社会や産業に新しい価値を創出する」という意味です。我々は、理学療法が社会に十分認められるために果敢な挑戦を続けることで、更なる新たなステージへと繋がると考えております。

また、本学会では徳島文理大学を会場として使用します。むらさきホール（定員1300名）の他、アカンサスホール（定員450名）やポストンホールなどを準備し、学会長基調講演、特別講演 2題、スキルアップセミナー 2題および四国各県の理学療法士によるシンポジウム、一般演題（90演題予定）を実施します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。